

平成30年12月4日

第8回上牧町議会報告要録

日 時 平成30年11月10日(土) 午後1時30分～3時00分

場 所 2000年会館 多目的室

出席議員(順不同、以下氏名については敬称略)

辻、石丸、竹之内、遠山、牧浦、吉中、長岡、富木、服部、堀内、康村、東
参加者 10名

司会進行 牧浦 秀俊

1. 開会の挨拶 辻 誠一
2. 平成30年度決算報告 決算特別委員長 石丸 典子
 - ・別紙資料を配布、報告
3. 事前質問に対する回答
 - ・総務建設委員会所轄事項
 - ① 町有地について
 - ② 町道維持管理について
 - ③ 交通安全対策について
 - ④ 町施設の運用について
 - ・文教厚生委員会所轄事項
 - ① 家庭ごみの処分料金について
 - ② 移動手段の確保について
 - ③ 自然災害について
 - ④ ふるさと納税について
 - ・議会運営委員会所轄事項
 - ① 議会基本条例について
 - ② 議員活動について
 - ・その他質疑応答事項
 - ① おかあり橋について
 - ② 決算報告について
 - ③ デマンドタクシー・コミュニティバス
 - ④ 決算報告について
 - ⑤ 小・中学校のエアコン設置、教育水準向上について
 - ⑥ 土地開発公社について

⑦ 議会報告会のあり方について

○総務建設委員会所轄事項

1. 町有地について

土地開発公社のその後

Q. 土地開発公社のその後の状況はどうなっているのか、境界を早期に決めて、処分を早める必要があるのではないか。

A. 平成 26 年、136 筆 47,981.86 m²を土地開発公社解散後、上牧町に引き継がれました。

平成 26 年 7 月 26 日、1 筆 545.45 m²、1,744 万円で売却、1,744 万円は、平成 25 年 11 月 29 日、第三セクター改革推進債借入金 42 億円への繰り上げ償還として支出されています。

それ以後、土地の売却はないとの説明を受けております。

平成 29 年度決算においての第三セクター改革推進債借入金残高は 3,503,544 千円、土地は、135 筆、面積 47,436.41 m²との説明がありました。

また、旧公社用地の境界明示を早期に確定し処分を早める必要があるとのご指摘ですが議会においても、売却を進めるよう指摘しています。

境界明示祖早期にとのご指摘についてです。

筆数 135 筆すべての境界明示および面積確定が必要です。しかし、莫大な費用がかかるため、売却可能な土地から境界明示および面積確定できるよう努めていくとの説明がありました。

2. 町道維持管理について

①滝川遊歩道

Q. 滝川の美化をされるようですが、川の横の歩道のでこぼこが年寄の足を奪うことがあります。平らに整備して下さると思いますが念の為、要望しておきます。

A. 滝川遊歩道については、平成 30 年度から平成 34 年度にかけて整備・改修議場が計画されています。平成 30 年度は、設計費に 39,431 千円予算が計上されています。

遊歩道と対岸を自転車道に整備、3ヶ所の広場整備の設計が行われます。

遊歩道整備が完成するまで 5 年間が必要です。特に危険なところや凸凹のひどい箇所については担当課に連絡くださいとの説明がありました。

②葛城台のL字側溝

Q. 7.葛城台の車道とL型側溝の間にすきまがあり、多くのところで雑草が生えている。是非、そのすきまをアスファルト充てんをして改善してほしい。

A. 現場を確認し、今回のご意見を担当課には要望として伝えました。

担当課からは、優先順位等があり、すべて対応ができるわけではないが、今後も地域の声として自治会要望でご意見をいただきたい。ご要望に沿えるような予算編成に努めます。とありました。

3. 交通安全対策について

①葛城台から幹線道路へ出る信号

Q. 葛城台の信号が非常に短かく、時間帯によっては、信号が青になっても幹線道路に出れない時がある。幹線に出れる信号の検討を公安委員会へ要望してほしい。

A. 葛城台から県道に出るためのT字路交差点についてだと思われます。

葛城台から出るときの信号機、青信号一約 20 秒、赤信号一約 50 秒と設定されています。信号機の設定時間等は警察の管轄ですので、信号機の時間等で支障をきたす場合は、自治会からの要望書を行政に提出して頂き、行政から警察に対してそれを提出し、調査等をして頂くことになります。

②おかあり橋

Q. おかあり橋を安全に通行できるように町や公団、警察等に要望しているがいまだに実現できていない。この橋は河合第2中学の通学路にもなっており、特に雨の日は危険が増大する。河合町役場にも連絡したが関心をもたないでいる。平行して橋をつくり歩行者自転車専用道とするのが1番いい方法である。早急に安全に通行できるようにしてほしい。

A. おかあり橋に関しましては、ポールを立てて歩道スペースを確保していますが車道との段差がないため交通量の激しい時間帯や雨の日は危険だと思われます。橋の拡張についてはこれからの課題として、行政がNEXCO西日本と協議していくとのこと。また、おかあり橋の東にかかる高塚橋が現在H31年3月20日までの期間で耐震補強工事が行われていますが、おかあり橋については、H32年度に予定されています。

4. 町施設の運用について

役場駐車場

Q. 役場駐車場が満ぱいの時が多い。よく見ると役場に入ったすぐの駐車場に多くの車が毎日駐車している。ある人に聞くと、あれはバスに乗るために役場に置いているとの事だったが本当の事は私は知らない。是非改善してほしい。(有料化検討もあり)

A. 1 役場前の駐車場使用の現状と実態調査

役場前の駐車場につきましては、現在、(障がい者2台、高齢者2台、残り76台)の合計80台の駐車が可能です。庁舎側(北側)37台分を来客・議員用とし、南側43台分を職員用として使用しております。職員は、南側の駐車区域以外に駐車しないこととなっており、(役場前駐車場へ駐車する職員数35台前後)また、役場1キロメートル圏内の職員については自家用車通勤を禁止しています。

役場駐車場は、朝6時30分に開門し、夜8時ごろに閉鎖しています。夜中には駐車する車はない状態となります。ご質問の駐車場が満杯のときが多いとのことですが、普段は駐車スペースが十分ございますが、役場や庁舎西館で会議などが開催されるときに満車になるということです。また、バスに乗るために役場に車を置いている方があるとのことについては、町の方で調べていただきましたが、そのような事例は確認できなかったとのこと。

2 町の考え方

駐車場の有料化については、役場としては現在、考えていないということでございます。今後は、関係者以外の駐車については、町の方も注視していくということでございます。

3 議会として

もしバスの利用の方の駐車等があれば、議会としても関係者以外の駐車を控えていただくような、立て看板等の設置等の申し入れも行なっていかなければならないと考えております。

○文教厚生委員会所轄事項

1. 家庭ごみの処分料金について

粗大ごみ処分料金

Q. 大型ゴミの収集日を無料で年1~2回でも良いので実施してほしい。廻りの市町村では皆、無料となっているのが現実である。

A. ご質問状によりますと大型ごみの収集を近隣市町村では無料になっているので上牧町でも年に1回でも2回でも良いので無料収集のご要望でございました。この件につきまして近隣の4市町村の状況把握をさせていただきました。

広陵町は基本1人で運べる料20キログラムまでは無料それ以外は持込みとして有料・王寺町では月1回4点以内は無料・河合町では年2回、町が配布するシール(6枚セット)を貼り収集それ以外は有料・香芝市では16世帯6点内で無料との状況を把握させていただきました。大型ごみの取り扱いにつきましては現在焼却業務停止に伴い民間業者に委託をしている状況です。年1回ないし2回を無料収集となりますと大量になる可能性があり大型ごみを集めて積み替える集積場所の問題や、ごみの減量化を目指す観点からの再生利用の促進また費用負担の公平性など今後の課題とさせていただきます。

2. 移動手段の確保について

①近隣駅からのバス

Q. 出合から五位堂までの路線バスの延長を考えるべきと思う。王寺~出合までのバスを延長すれば上牧町の発展に寄与し、税収upになると思う。また、現在の葛城台から五位堂までのバスは1時間に1本しかなく住民は相当不便を感じている。

A. ご質問上によりますと上牧出合から五位堂までの路線バスが一時間に1本の運行でご不便を感じておられ増便のご要望でございます。

お調べ致しましたところ上牧出合から五位堂駅までの路線バスは現在、午前9時台から午後3時までは1時間に2本運行されている状況でした。

また奈良交通バスの運行に際しましては、聞くところによりますと業務人員(運転手さん)の確保が不足している状況のようです。

その様な状況ですので需要が少ない地域ではバスの本数を減らしている現実があるようです。ご質問を頂きました件につきましては、住民の皆様が不便を感じておられる足の確保については町として今後考えていかななくてはならない事ととらえさせていただきました。

②デマンドタクシー

Q. コミュニティバスをいくら充実させても、停留所まで歩けない人、片岡台から服部記念病院に行く等通院や銀行に行くのがうまく乗り継げない人の為、コミュニティバスだけではなく、300

円（1回）くらいかかってもいいので町内をドアからドアへ運んでくれるデマンドタクシーも併設してほしい。年を取ってから鍛えよといわれても無理だというのが現実です。時間は年寄はあるので、少々時間がかかってもよいとのことです。

- A. コミュニティバスの利便性の見直し等については、去年上牧町が住民へのアンケート調査を行いました。上牧町はその結果を踏まえて、現在コミュニティバスの利便性の見直し等をおこなっている最中とのこと。また、上牧町はデマンドタクシーの導入については検討中とのことですが、財源上の問題で難しいと思われます。

3. 自然災害について

災害への備え

Q. 災害に備えて飲食物など、何を、どれほど準備すればよろしいでしょうか。

A. 平成 25 年度に上牧町が「減災のてびき」という冊子を全戸配布しました。その冊子の 19、20 ページに、災害に備えて日頃から準備しておきたいものとして例示されています。この減災のてびきは上牧町ホームページに掲載されていますので、ご覧いただきたいと思います。なお、上牧町総務課の話によりますと、ハザードマップや女性の目線に立った運営など、新たな内容を盛り込んだ「防災の手引き」を作成し、来年度に全戸配布する予定だそうです。

4. ふるさと納税について

上牧町の取り組み

Q. 上牧町のふるさと納税の取り組みについて

上牧町では、返品になる特産物がないなど、ふるさと納税に積極的でない。(プラスになる分) その一方、町民の中で所得税対策として、他の市町村にふるさと納税して町民税が減少しているのではないかと(マイナス分) どのくらい上牧町民が他市町村へふるさと納税しているか把握して対策を立てる必要があると思います。(すでにそのくらいはやっているかもしれませんが、町の財政報告などには詳細がないので)

(例) 虹の湯の回数券、体育施設の利用券、文化施設(ペガサスホール)の利用券、まほろば珈琲の利用券、デイサービス利用券、ゴミ袋

A. ふるさと納税制度については、議会としても決算特別委員会や各議員の一般質問でも幾度となく取り上げて参りました。

ご指摘の通り、ふるさと納税により得られる税収対策よりもむしろ、流出してしまっている町民税についても、質疑の中で具体的な数値を町側の答弁で伺い、先進地の事例なども参考に流出対策を講じるよう町側に要求しています。

また返礼品に頼らず、様々な政策に対してふるさと納税をして頂けるような上牧町独自のふるさと納税制度も、同様に先進地の事例を紹介しながら町側に提案をしているところです。こちらについては引き続き町の政策に注視しながら継続的に提案や要求をして参りたいと考えています。

○議会運営委員会所轄事項

1. 議会基本条例について

現状の評価

Q. 議会基本条例ができ、議会報告会も含め住民に開かれた議会運営に取り組まれてきて、現状をどのように評価されていますか。

A. ご指摘の通り、上牧町議会では、議会基本条例並びに上牧町まちづくり基本条例のもと、開かれた議会運営に取り組んで参りました。

かねてより実施しているインターネット中継も YouTube による配信にし、より見やすい環境整備をおこないました。

また議会だよりの刷新に取り組み、より身近に感じ見やすい広報誌を目指し取り組んで参りました。

しかしながら、現状を評価するに、議会側が発信をしても関心を持って頂く町民の方々が増えない限りは完全な「開かれた議会運営」とは言えないと思っています。

今後は少しでも多くの町民の方々、今まで関心を持って頂いてなかった町民の方々が一人でも多く参画していただけることを願っています。

今後の取り組み

Q. 今後、住民参加型の町の運営をさらに進めていくためにどのように取り組もうとされていますか。

A. まずは引き続き少しでも関心を持って頂けるような情報発信に努めていきたいと考えています。議会だよりの更なる充実をはかり、あわせて議会報告会の積極的な活用と更なる見直しを進めていきたいと考えています。

2. 議員活動について

Q. ペガサスフェスタで議員の方がギターを持って弾き語りをする時間は必要なのでしょうか？他に出演を希望されている方や、一団体の持ち時間を増やすとかできるのではないですか？来年には町会議員選挙もありますが、問題はありますか？公職選挙法上は問題ないかもしれませんが、グレーな気がするのは私だけでしょうか？盛り上げたい気持ちは分からないでもないですが、ただ目立ちたいだけという声もちらほらあがっております。

A. ペガサスフェスタの発表の出演について、議会議員としては何の規則を受けていません。出演するということは町民との親睦を深めるという意味からするとプラスではないかと思いますが、町民から控えるべきとの意見があるということは聞いておきます。また、出演はただのパフォーマンスではという意見については人それぞれの判断だと思います。

町会議員選挙で問題はないのか、公職選挙法上グレーではないかという件については何の問題もありません。

○その他質疑応答事項

①おかあり橋

- Q. 現在かかっている岡在橋の横に歩道橋の設備を利用して歩行者・自転車用の橋をかけられないか
A. 議会から引き続き行政に要望として出していきます。

②決算報告について

- Q. 平成 30 年度、繰り越し財源 8,755 万円の項目と件数について
A. 福祉部門の窓口戸統一のため、2000 年会館へ移転することに伴う改修工事
防災手引きの見直し事業等である。

③デマンドタクシー・コミュニティバス

- Q. 財政は黒字であるのになぜ財源不足が理由なのか、高齢者が町の三分の一を占める中でコミュニティバスを含めた各地区の自治会から出ている要望を踏まえて併設をしてもらいたい
A. デマンドタクシーについては議会からの要望もしていますが行政からは難しいという回答がきています。コミュニティバスについては利便性の見直し等について議会から要求しており、町民の方のアンケートを基に行政が検討中です。

④決算報告について

- Q. 現在は黒字財政であるが、10 年後を見通した財政について
A. 地方財政上の決算処理では全会計が黒字であるが、町の貯金である財政基金を取り崩しての決算であり、実態としては赤字といえるので厳しい財政であることは否めない状況である。

⑤小・中学校のエアコン設置、教育水準向上について

- Q. 小・中学校のエアコン設置に伴う教育上の活用及び、次世代の移住に係る教育水準向上のための取り組みについて
A. エアコン設置に伴い運用指針を各学校に通達して、きちんと管理していく方針と聞いている。教育水準向上については、家庭教育の充実を手助けするために、週 1 回放課後まきっこ塾を開催している。夏休みのあり方については教育委員会の中で教育的配慮をふまえて検討していくと聞いており、議会からは子ども保護者側の考えも考慮したうえで慎重に検討してもらいたいという旨を伝えている。

⑥土地開発公社について

- Q. 大きな費用が必要なので先延ばしと説明にあったが、立ち合いをやっているのかどうか
A. 境界明示がされていない土地が多くあり、立ち合いができない状況である。
購入希望のある土地に関しては境界明示ができるように最大の努力をしていく方針である。

⑦議会報告会のあり方について

議長より参加者に議会報告会のあり方についての意見を求めた。

- ・来るのが大変な方もおられるので、何か所か出前的に開催する。
- ・各地区の自治会役員の方になるべく出席を促す。

4. 閉会の挨拶 堀内 英樹

平成 29 年度決算報告

一般会計	歳入総額	80 億 5,945 万円
	歳出総額	77 億 7,918 万円
	差引額	2 億 8,027 万円
	翌年度へ繰越財源	8,755 万円
	実質収支額	1 億 9,271 万円

主な事業

・小中学校エアコン設置調査	129 万円
・療育相談支援事業	234 万円
・焼却場煙突解体工事	4768 万円
・第二小学校プール改築 (平成 28 年度繰越事業)	1 億 6096 万円
・上牧中学校渡り廊下改築 (平成 28 年度繰越事業)	7379 万円

平成 29 年度各会計別決算額

		歳 入	歳 出	平成 30 年度 へ繰越す財源	実質収支
一般会計		80 億 5,945 万円	77 億 7,918 万円	8,755 万円	1 億 9,271 万円
特別会計	国民健康保険	31 億 0,723 万円	29 億 4,720 万円		1 億 6,003 万円
	後期高齢者医療	3 億 1,802 万円	3 億 1,083 万円		719 万円
	住宅新築資金等貸付事業	291 万円	261 万円		30 万円
	下水道事業	6 億 0,588 万円	5 億 9,996 万円		592 万円
	介護保険				
	保険事業勘定	17 億 5,191 万円	16 億 9,351 万円		5,840 万円
	介護サービス事業勘定	695 万円	680 万円		15 万円
水道事業会計	収益的収入支出 (税込み)	5 億 3,424 万円	4 億 5,812 万円		7,612 万円
	資本的収入支出 (税込み)	729 万円	5,622 万円		△4,893 万円

第8回上牧町議会報告会

平成30年11月10日(土)

会場でのアンケート結果集計 (参加者数 10名 アンケート回収数 9名)

問1 今回の座談会(議会報告会)を何でお知りになりましたか。(重複回答有)

1. 町広報紙	9	2. 議会ホームページ	0
3. 議員からの案内	0	4. 知人・友人(議員以外)からの案内	0
5. その他	0 (自治連合会回覧)		
無回答	0		

問2 今回の座談会(議会報告会)に満足されましたか。

開催希望回数 (年間)			時間帯	場 所	内 容 (テーマ)	進め方
1回	4	満足	7	7	2	2
2回	6	やや満足	2	2	5	4
3回	0	やや不満	0	0	2	3
4回	0	不満	0	0	0	0
無回答	0	無回答	0	0	0	0

※1、2回にまたがった回答あり。

問3 今回の座談会(議会報告会)について、ご感想、お気づきの点(不満に感じる理由など)があれば、ご自由にお書きください。

- ・座談会への質問や要望がどのようなステップで発展して実現されるのかを座談会の最初に議長から説明いただきたい。
- ・やはり実現することが一番。
- ・決算報告のところで一旦区切って質疑を入れる方がよかったのでは
- ・もっとPRして参加人数を確保して下さい。
- ・参加者が少ない。

問4 その他、行政や議会に対するご意見、ご要望など、ご自由にお書きください。

- ・議会のネット配信を時々見るが、個別議案について町と議員の間では資料等を見ているのだろうが、質問、回答の内容が全く理解できない。
- ・上牧町住みよい町づくりを推進する為に町の特徴を出す取り組み ex. 清潔、親切等
- ・2000年会館での町の行政は大変便利になりましたが、上牧町社会福祉協議会は狭い部屋に押し込まれています。社協の役割は上牧町にとって大きいです。公正で公平な取扱いを願う。(労働安全衛生法に事務所

として如何ですか)

- ・交通安全対策・西和消防分署の信号機（交通事故防止） 広陵町からの直進、左折と桜ヶ丘からの直進と右折、車の待機数台により処理出来ない恐れがあり、時差する等工夫必要
- ・議会の役割は上牧町行政に対して施策の働きかけも大切です。あたえられた世界で意見を具申するだけでなく一歩踏み込んだ活躍を期待したい。
- ・岡在橋については、引き続き安全に通れる様はかられたい。私案の平行して歩行者、自転車専用橋も考えて下さい。
- ・町民からの意見や要望が実現されることになれば多くの町民が座談会に参加すると思います。意見や要望を出しても実現されるステップも理解できない現状では座談会に参加する町民も少ないでしょう。町内会で町民が集る村会は年に何度かありますので、町内会の役員が町内住民の意見や要望を町内会でとりあげて（集めて）この座談会で町内会役員が出席し、話し合うことができれば、座談会が良い方向に動くのではないのでしょうか。